

事業所名

リズムJOY

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

5 日

法人（事業所）理念	障がい者の働くを支援する。「学ぶ・楽しむ」「くらす」「はたらく」「かかわる」を各年齢期にわたって支援します。		
支援方針	音楽療育(リトミック・歌唱・リズム遊び・体操・ボール等)のプログラムを通じて、感性・社会性・心身の発達を促し、言葉や人との関わり、情緒の安定、場面の切り替えや運動機能の向上に向けて支援を行います。		
営業時間	児童発達支援（火・木）9時45分～12時15分 放課後等デイサービス 14時00分～17時30分 学校休業日(月・水・金・土) 10:00～16:30	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	プログラム：音楽サーキット・休憩(おやつ・トイレ) / 登所時の検温、健康観察を行い健康不良時の把握を行う 基本的な生活スキル(姿勢・箸の持ち方、着脱、片付け、身だしなみ等)・生活習慣の形成(来所時・トイレ後の手洗い)の確立に向け個別の支援を行います。 1日の生活流れやスケジュール管理をしていける様、活動内容を視覚で確認したり職員と見通しを持って行動する練習を行います。	
	運動・感覚	プログラム：リトミックボール・リトミック・リズム遊び・オリジナル体操 音に合わせて身体を動かすことで、<曲を聴く→考える→行動する>という即時反応を行い、思考力・想像力・表現力を高める。身体を大きく動かしたり規則性を伴う粗大運動を行うことで運動機能の向上やボール等を使用し姿勢を維持することで筋力やバランス感覚を高めることを目指していきます。	
	認知・行動	プログラム：ウォーミングアップ・リトミックボール・リトミック・歌・休憩・音楽サーキット・絵かき歌 活動の流れをつかみ自分自身で見通しを持ち行動していける様、視覚的な情報として写真等を用いてプログラム等を紹介をすることで見通しをつけやすくします。また物事の優先順位を自らつけ行動につなげていけるよう支援を行います。 音楽療育を通じて自分から何かを表現することへの苦手意識を減らして行けるよう支援を行います。	
	言語 コミュニケーション	プログラム：オープニングセッション・リトミックボール・リトミック・歌・パネルシアター・音楽サーキット・リズム遊び・オリジナル体操・エンディングセッション 歌や音楽、パネルシアター等を通じて文字や絵などの視覚的情報を用いることで内容の理解を促し、聴く力、理解力、想像力、自分の気持ちを表出する力を育てます。 SSTや職員との振り返り等でコミュニケーションの基礎能力をつけ、小集団の中でもお友だちとの関わりを通じて実践的に身に付けます。	
	人間関係 社会性	プログラム：ウォーミングアップ・オープニングセッション・パネルシアター・休憩・オリジナル体操・エンディングセッション 活動や集団でのルールを学び、社会に適応するためのスキルを身に付けていける様支援を行います。 自分の考えや相手の気持ちについて考え良好な関係を築いていける様支援を行います。	
家族支援	・家庭や家庭外での本人の様子について伺い、必要な助言を行う。 ・具体的な場面を想定しながら、家庭で実施することができる対応方法を提案・助言する。 ・本人の現状や将来像のイメージの共有を図り、必要な促しや対応についての助言を行う。	移行支援	・学校や事業所での様子、対応方法等についての共有を図り、将来像に合わせた一貫した対応を行うことができるようにする。
地域支援・地域連携	・各関係機関との情報共有に基づき、具体的な場面を想定した上で、児童・生徒への関わり方を具体的に提案・助言する ・実習生の受け入れや地域の幼稚園児との交流	職員の質の向上	・障がいの特性や支援に関する知識、専門性の向上を図れるよう勉強会の開催、内部研修や外部セミナー・外部講師を招いての研修を実施
主な行事等	・月1回 イベント的活動の実施(創作・クッキング・お出掛け・買い物体験等) ・避難訓練		